



三島地区コミュニティだより

# 道標

第 1 5 2 号

創刊日 昭和63年 6月20日

発行日 令和 4年12月20日

発行責任者 三島地区コミュニティ広報部



## 第34回 三島地区コミュニティ&三島公民館まつり 10月23日(日)



まだコロナ禍中ということもあり、通常よりも規模を縮小した上で感染対策を行い、3年ぶりにまつりが開催されました。

「こみゆに亭」として各自治会が出店していた模擬店は会場内での食事自粛を受けて、地域内の美味しい食べ物の「持ち帰り」販売を行いました。予想以上に早い売り切れも出てしまい、ご迷惑をおかけしたお店もありました。福引抽選（ガラポン）も1等～6等まで945本用意し、すべての景品をご来場の皆さんにお渡しすることができました。



「ピノキオ」による人形劇



ヤッター 1等賞!  
～おめでとうございます～



<芸能発表会>  
三島子どもおはやし会



西三島：飲み物

受付



東三島：焼きそば



南郷屋・五軒町：スイーツ

三島：焼き鳥



東赤田：からあげ



子どもの遊び場

子どもの遊び場



福引抽選（ガラボン）

## 第25回西那須野地区コミュニティ親善グラウンドゴルフ大会

6月16日（木）、2年ぶりに大山公民館グラウンドにて開催されました。6地区コミュニティの選手約150名が熱戦をくりひろげ、三島コミュニティ・団体は惜しくも準優勝となり、三冠を逃しました。

選手の皆さんお疲れ様でした。

団体：準優勝

個人（女性）：優勝（佐々木さん・西三島）

個人（男性）：優勝（畑さん・西三島）



春  
サルビア  
マリーゴールド  
(6月13日)



## ◆ 花いっぱい運動 ◆

三島小・中の児童生徒の皆さんが  
花をプランターに植え付けました。



秋  
パンジー  
(11月8日)



## ▼ 南郷屋：高齢者招待事業

10月7日(金)



自治会員70歳以上の22名を温泉入浴に招待しました。入浴会場は「佐久山温泉きみのゆ」でコロナ感染対策が万全に期されており、三密にならずゆったり入浴することができました。参加者の皆さんは身も心もリフレッシュし、久々に会う友達との再会にコミュニケーションを深めたひと時でした。

## ▼ 三島：防災訓練

10月22日(土)

婦人部主催による消火訓練を三島公会堂駐車場にて実施し、10名ほどが参加しました。



## ▼ 南郷屋：防災訓練

8月27日(土)



今年は、西那須野消防署と消防団の協力をいただき、「深夜からの大雨洪水発生に伴う道路や住居への浸水が発生した」ことを想定し、「土嚢のつくり方、土嚢の積み方・重ね方」および重傷者や避難支援者等に利用していただく「段ボールベッドの組み立て方」を体験しました。続いて「防災倉庫備品の確認」と「2006年熊本地震」のDVD視聴することで、日ごろから防災意識を高めていくことが大切であると再認識しました。



# ～地域だより～



## ▼ 西三島：ファミリーハイキング

10月15日(土)



ウィズコロナにおける体力増進と明るいまちづくりの一環としてファミリーハイキングを実施しました。

秋晴れのもと、30名が参加し、塩原温泉ビジターセンターを拠点に自然豊かな塩原の森の中をウォーキングして、自然を満喫しました。

<仙人岩吊り橋入口にて>

## ▼ 南郷屋：子どもラジオ体操

8月22日(月)～26日(金)

育成部では西那須野商工会前駐車場において、子どもたちの夏休みの思い出づくりにラジオ体操を行いました。

八千代会・地域の皆様にもご参加いただき、延べ250人の参加がありました。



## ▼ 東赤田：那須疎水の歴史をめぐるバス旅

10月18日(火)



那須野ヶ原土地改良区連合の管理事務所で那須疎水の歴史についてDVDを鑑賞。那須野ヶ原用水ウォーターパークでその説明を聞いた後、戸田調整池の発電所を見学。

窓の景色を眺めながら車中では会話も弾み、バスは深山ダムに到着。揚水発電の仕組みなどを聞き、水や電力は私たちの生活を支えるかけがえのない大切なものだと思えて実感。色づき始めた深山湖の景色に癒され思い出に残るいい旅でした。

**編集後記** 華やかなXmasイルミネーションが街を彩る季節となりました。新型コロナ感染症も全国的に増加傾向にあり第8波に入ったとも言われています。

そんな中サッカーW杯カタール大会では森保ジャパンの選手の活躍に感動し、希望と勇気を多くの国民に届けてくれました。いよいよ寒さも本格的に到来してきました。

皆さま体調管理には十分気をつけて年末年始をお過ごしください。(S.M)